

東北大学教育学部学士課程 カリキュラムポリシー

東北大学教育学部は、教育に関する理論的基礎に支えられた専門的知識と技能を備え、現代社会が抱える教育の諸問題を総合的かつ体系的に把握し、その解決を具体的に推進しうる人材の育成を行うために、以下の方針に基づいてカリキュラム（教育課程）を編成している。

- ① 人間・社会や自然についての幅広い教養を身につけるために、人文・社会科学ならびに自然科学に関する全学教育科目を配置している。
- ② 初年次において、教育に関する諸問題について広く理解をするために、「教育学への招待」「教育学研究入門」等の学部共通科目を設置している。
- ③ 教育に関する専門的知識と技能を獲得するための「講義」を設置している。
- ④ 教育の今日的諸問題を把握する力を育成するために、様々な課題を検討する「演習」を設置している。
- ⑤ 「講義」や「演習」での学びを基礎としつつ、具体的な課題解決を実体験する「実習」として、「教育学実習」「教育情報アセスメント実習」「教育心理学実験Ⅰ，Ⅱ」を設置している。
- ⑥ 指導教員を中心とした複数の教員による指導の下で、教育に関する課題を自主的に設定し、解決に向けた企画・実践力を育成するために「研究指導」ならびに「卒業研究」を設置している。
- ⑦ 「講義」「演習」「実習」等専門教育科目に関する学修成果の評価結果をもとに、カリキュラムの不断の見直しを行う。

なお、学修の成果については、各科目のシラバスなどに記載された学修の到達目標および成績評価方法によって総合的に評価している。